■■■

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆＜イベント・各種募集＞◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

□――□

(1) とやま輸出コミュニティ会員募集について

□――□

富山県では、県内で“農林水産物等”の輸出に関わる事業者や支援者等を「見える化」して、会員間の交流や情報交換を実施し、輸出拡大に向けた研究や連携取組を促進するため、「とやま輸出コミュニティ」を創設しました。
現在、会員を募集しておりますので、ご案内いたします。

◆ご参加いただきたい事業者や団体：
　　富山県内に拠点をもって事業活動を行っている
・富山県内の農林漁業者、食品製造事業者やその団体
・地域商社、卸業者、物流関係事業者、金融機関
・行政、輸出支援機関、海外に拠点を持つ企業等の支援機関　等

◆活動内容：
・交流サイトや情報交換会を通じて、会員同士が互いに連携した新たな輸出をめざします。
・輸出される際に活用できる補助事業や商談会等に関する情報を随時ご提供します。
・今年度から始まる先駆的輸出プロジェクト（リーディング・プロジェクト）や輸出プラットフォームで会員の輸出を後押しします。

◆詳細・会員登録について：
次の URL をご覧ください。
https://www.pref.toyama.jp/1601/sangyou/nourinsuisan/nougyou/community2.html

◆事務局・お問い合わせ先：
・富山県農林水産部市場戦略推進課
富山市桜橋通り 5-13 富山興銀ビル 11 階
TEL：076-444-3227（直通）
・日本貿易振興機構 富山貿易情報センター（ジェトロ富山）
富山市総曲輪 2-1-3 富山商工会議所ビル別館 5 階
TEL：076-415-7971

□――□

(2) ＜とやま中小企業チャレンジファンド事業＞
令和４年度 販路開拓挑戦応援事業 利用者募集について NEW!

□――□

富山県新世紀産業機構では、中小企業者の販路開拓を支援するため展示会や見本市への出展等の事業計画を募集します。

◆対象者：県内の中小企業者及び中小企業者のグループ
◆対象事業：
国内（県外）又は国外の見本市・展示会等への出展、市場調査、広報、海外マーケティング等の取組みにおける下記の事業
・展示会、見本市への出展、商談会への参加※販売を主たる目的とするものを除く
・市場調査に関する活動（国外のみ対象）
・自社製品等の広報に関する活動（国外のみ対象）
◆助成率・助成金額：対象経費の 1/3（上限　国外を含む場合 500 千円）
◆対象経費：
・見本市等出展経費（小間料、小間装飾料、展示物輸送料）
・謝金・旅費（専門家謝金、専門家旅費、従業員等の旅費）
・その他経費（会場借料、会場整備費、印刷製本費、資料購入費、通信運搬費、備品借上料、広告宣伝費、通訳料、翻訳料、原稿料、委託費）
◆募集期間：2022 年 5 月 16 日(月)～6 月 15 日（水） １７：００

詳しくは次の URL をご覧ください。
https://www.tonio.or.jp/josei/hanrokaitaku_fund2022/

※とやま中小企業チャレンジファンドにはこの他にも様々なメニューがあります。詳しくは次の URL をご覧ください。（応募できる事業は 1 件のみです。）
https://www.tonio.or.jp/josei/challenge-fund1-2022/

□――□

(3) 令和４年度　富山県中小企業等外国出願支援事業の公募について NEW!

□――□

富山県新世紀産業機構では、優れた技術や製品等を海外に展開するために、知的財産権を広く活用しようとする県内中小企業等が行う外国出願（特許、実用新案、意匠、商標（冒認対策商標を含む））に必要な経費の一部を助成する中小企業等外国出願支援事業を実施します。

◆募集期間：2022 年 5 月 16 日(月)～6 月 14 日（火） １７：００

詳しくは次の URL をご覧ください。
https://www.tonio.or.jp/josei/2022-1tokkyoshien/

◆◆◆◆◆◆◆＜アジア経済交流センターからのお知らせ＞◆◆◆◆◆◆◆

□――□

(1) 5 月の富山県海外販路開拓サポートデスクのご案内

□――□

「富山県海外販路開拓サポートデスク」では、海外ビジネスに各専門分野のアドバイザーが、中小企業の皆様からの海外ビジネスに関する各種ご相談に対応しています。また、海外ビジネスサポートデスクと連携し、現地での情報収集を支援いたします。お気軽にご相談ください。

メールや電話、ＺＯＯＭでの相談も受け付けておりますので、コンサルティングをご希望される方は、お気軽に当センターまでお問い合わせください。

＜アジア経済交流センターコンサルティング担当一覧＞

○藤野顧問（中国ビジネス全般）
※お問い合わせください

○鎌田センター長（東南アジア、韓国）
5 月 24 日（火）9：00～15:00

○福井海外ビジネスアドバイザー（東南アジア、中国）
5 月 24 日（火）13：00～17：00、5 月 25 日（水）9：00～15:00
※福井アドバイザーのコラムはこちらをチェック！
最新号「「非同盟」インドを巡る最近の動き」を掲載しました！
https://www.near21.jp/kan/support/fukuicolumn.html

○森岡アドバイザー（ロシア（電力・エネルギー関係））
※お問い合わせください

○宮本アドバイザー（東南アジア、香港、米国（法務関係））
※お問い合わせください

○稲田アドバイザー（中国（法務関係））
※お問い合わせください

○バンコクビジネスサポートデスク（北陸銀行バンコク駐在員事務所）
［住所］23rd Floor Unit 2314, Bhiraj Tower at EmQuatier,
689 Sukhumvit Road, North Klongton, Wattana,
Bangkok 10110, Thailand
［TEL］+66-2-261-8495

○台北ビジネスサポートデスク（ジェック経営コンサルタント台北事務所）
［住所］台北市信義路五段 5 號 4 樓 4　B14 室
台北世界貿易中心展覧大楼（台北世界貿易センタービル）
［TEL］+886-2-2725-5918

※その他詳細・お問合せ等は、当センターまで。
https://www.near21.jp/kan/support.html
また、下記アドレスより直接お申込みできます。
https://www.near21.jp/kanform/center.html

□――□

(2) 新型コロナウイルス感染症関連情報特設ページのご案内

□――□

当センターの HP に、アジア地域の新型コロナウイルス感染症関連情報の特設ページを設けております。
アジア各国・地域の新型コロナウイルス感染者数や回復者数等の動向やこれまで当センターが収集した関連情報等を掲載しております。
　特設ページは、以下の URL でご覧ください。
　→https://www.near21.jp/kan/covid/covid.html
　※アジア主要国の感染者数データを更新しました。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆＜ジェトロ富山からのお知らせ＞◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

ジェトロ富山では、県内企業様に向けて様々なセミナーや個別相談会、商談会などのイベントを企画しています。この機会にぜひご活用ください。

□――□

(1)【ウェビナー】令和 4 年度富山県オンライン海外販路開拓伴走支援モデル事業セミナー兼補助金/専門家伴走支援事業説明会 NEW!

□――□

オンラインによる海外販路開拓に取り組む経費の一部を補助金として支援するとともに、専門家による伴走支援を実施します。
ウェビナーにて事業概要を確認いただいた上で、ぜひご活用ください。

◆日時：2022 年 5 月 26 日（木）10:00～12:00
◆場所：オンライン（Zoom）
◆内容：１.専門家による基調講演
　　ジェイグラブ株式会社 代表取締役 山田 彰彦 氏
　　CBEC 合同会社 代表 中川 泰 氏
　　２.富山県オンライン海外販路開拓支援補助金のご案内
　　３.ジェトロからの事業説明
◆定員：20 名（富山県内企業対象）（先着順）
◆お申込締め切り：5 月 25 日（水）
◆お問い合わせ先：ジェトロ富山　（担当：高村、西田）
　　Tel 076-415-7971　E-mail toy@jetro.go.jp
◆お申込み・詳細はこちら↓
https://www.jetro.go.jp/events/toy/e4a38e7c83812b23.html

□――□

(2) ジェトロ貿易実務講座「基礎編」について NEW!

□――□

富山県内企業の貿易業務に関わって間もない方や海外営業を担当しておられる方などを対象に貿易実務講座を開催します。「基礎編」では貿易手続きの流れ、輸送、決済、通関など貿易実務全般について分かり易くご説明します。
新入社員研修として、日頃の業務の再確認のためなど、貿易業務の全体を学ぶ絶好の機会です。
皆様のご参加をお待ちしています。

◆日時：6 月 22 日（水）9:30～15:30
◆場所：富山商工会議所 10 階ホール（富山市総曲輪 2-1-3）
◆内容：
・貿易実務とは・・輸入と輸出、国内取引との違い、貿易関係者、貿易手続きの流れ
・取引先の探し方・・信用調査、提案から契約まで
・契約書の記載内容・・両面約款の項目、インコタームズ、価格算定、保険、決済方法と信用状
・貨物の輸送形態と各種書類の解説
・通関について・・輸出入貿易管理、通関と関税その他の輸入税、課税価格、AEO 制度、関税率と HS コード、事前教示制度、国際郵便、ハンドキャリーの輸出入、保税地域
・トラブル解決方法
・時事テーマ（新型コロナと貿易実務、ウクライナ情勢と貿易実務、など）
◆講師：ジェトロ 貿易投資相談課 課長代理 石川 雅啓
◆参加費：2,000 円（税込み：テキスト代含む）
※ジェトロメンバーズの方は 1 社につき 4 名まで無料です。
※当日受付にて現金でお支払いください。
◆定員：50 名（富山県内企業対象）（先着順）
◆お申込締め切り：6 月 15 日（水）
◆お問い合わせ先：ジェトロ富山 （担当：西田、森岡）
Tel 076-415-7971 E-mail toy@jetro.go.jp
◆お申込み・詳細はこちら↓
https://www.jetro.go.jp/events/toy/0143486aa2f5efbe.html

□――□

(3) EPA ワークショップ ―RCEP 等の EPA 活用で関税コスト削減を目指す― NEW!

□――□

日本が締結している RCEP 等の EPA の概要を紹介し、関税コスト削減のために必要な知識（譲許表、原産地規則、積送基準、検認）について学び、必要書類の作成について体験します。是非この機会にご参加ください。

◆日時：6 月 23 日（木）13:30～16:00
◆場所：富山商工会議所 9 階 95,96,97 会議室（富山市総曲輪 2-1-3）

◆内容：
・日本の EPA 概要…RCEP、日 EU・EPA、TPP11 など
・EPA 利活用の実務…譲許表、原産地規則、積送基準、検認など
・関連書類の作成方法…対比表、計算ワークシート、サプライヤー証明など
◆講師：ジェトロ 貿易投資相談課 課長代理 石川 雅啓
◆参加費：無料
◆定員：30 名（富山県内企業対象）（先着順）
◆お申込締め切り：6 月 16 日（木）
◆お問い合わせ先：ジェトロ富山 （担当：西田、森岡）
Tel 076-415-7971 E-mail toy@jetro.go.jp
◆お申込み・詳細はこちら↓
https://www.jetro.go.jp/events/toy/d160d20224fae37e.html

□――□

(4) 高度外国人材活躍推進コーディネーターによる伴走型支援

□――□

担当コーディネーター（専門相談員）から継続的なアドバイスを受けながら、高度外国人材の採用や育成・定着などを支援します。

◆支援対象：中堅・中小企業
◆募集期間：2022 年 4 月 1 日～2022 年 12 月 23 日（定数に達し次第締切）
◆お申込み・詳細はこちら↓
https://www.jetro.go.jp/services/escort.html

□――□

(5) 「新輸出大国コンソーシアム」専門家による海外展開支援
パートナーによるハンズオン支援

□――□

海外ビジネスに精通した専門家（パートナー）が、継続的な面談を通じて、海外展開計画の作成支援から海外販路開拓、立ち上げまで一貫して支援します。

◆対象：中堅・中小企業
◆対象となる海外展開プロジェクト：
・輸出プロジェクト
・海外拠点設立プロジェクト
(例)海外現地法人、店舗等の拠点設立
◆支援期間：採択日から 2023 年 2 月末まで
◆お申込み・詳細はこちら↓
https://www.jetro.go.jp/consortium/apply/partner.html

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆＜　トピックス　＞◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

ラオス中銀、外貨不足の原因と対策を発表（ラオス）
（ジェトロ/ビジネス短信 2022 年 5 月 19 日）

ラオスでは、5 月 8 日ごろから首都ビエンチャンにおいてガソリンの供給が滞り、社会問題化した。5 月 19 日現在も、主要なガソリンスタンドでは給油が可能なものの、休業しているガソリンスタンドも多くみられ、地方でも不足する地域が出ている。本問題について 5 月 13 日、ラオスの石油輸入販売大手であるペトロリウムトレーディングラオのチャントーン・シティサイ社長は記者会見を行い、「会社の外貨調達不足により輸入が滞る中、国民のパニック買いが不足に拍車をかけた」と説明した。

水素燃料電池の特許、中国が世界の 7 割（世界）
（ジェトロ/ビジネス短信 2022 年 5 月 19 日）

世界知的所有権機関（WIPO）は 5 月 17 日、特許現況レポート「輸送関連の水素燃料電池」を発表した。2020 年の世界の水素燃料電池の特許出願件数は 1 万 523 件で、過去最大の 2019 年（1 万 1,291 件）に次ぐ大きさだった。出願者の国籍別では、中国が 7,261 件で最も多く、全体の 69%を占める。日本（1,186 件）、ドイツ（646 件）、韓国（583 件）、米国（403 件）がそれに続く。2014 年までは日本がトップを維持していたが、2015 年以降、中国の独走状態が続く。

山東省、全国初となる CO2 排出量の減量置換ルールを設定（中国）
（ジェトロ/ビジネス短信 2022 年 5 月 19 日）

山東省政府は 4 月 29 日、「山東省における高エネルギー消費・高汚染物質排出プロジェクトの二酸化炭素（CO2）排出減量置換方法（試行）」を発表、同日より施行した（施行期間は 2024 年 4 月 28 日まで）。同方法では、エネルギー消費と高汚染物質排出という「両高」産業に該当する新規投資プロジェクトは CO2 排出量を厳格に制限し、業種ごとに排出量増加分の 1.2 倍または 1.5 倍にあたる排出量を別途削減することを求めている。「両高」産業に対する排出減量置換制度の導入は、中国国内で初めて（「大衆日報」5 月 11 日）。

◆◆◆◆◆◆＜　配信登録・停止・配信先変更などのご案内　＞◆◆◆◆◆◆

本メルマガの登録・停止・配信先変更を希望される方は、以下のサイトをご覧ください。

（登録）

https://www.near21.jp/kanform/biweeklymou.html

（停止・配信先変更）

https://www.near21.jp/kanform/biweeklyout.html

※　バックナンバーは、こちらからご覧になれます。

https://www.near21.jp/kan/publication/biweekly/biweekly_list.htm

---

※　本メールマガジンの著作権は、（公財）富山県新世紀産業機構アジア経済交流センターに帰属します。本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

※　本メールマガジンへのご意見、ご感想等がございましたら、アジア経済交流センターまでご連絡ください。

E-mail: asia@tonio.or.jp

URL: https://www.near21.jp/

Twitter（ツイッター）: https://twitter.com/kannihon

〒930-0866 富山市高田 527（情報ビル 2F）

TEL：076-432-1321　　FAX：076-432-1326

次号（第 434 号）は、2022 年 6 月 3 日（金）に配信予定！